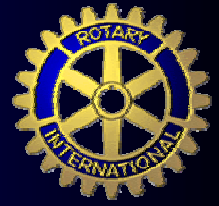


会報 つくば学園ロータリークラブ



9月15日例会報告

親睦例会 各同好会行事発表



野球 下村会員



ゴルフ 塚原会員



秘湯 古本会員



ワイン 上野会員



蕎麦 中村会員



スキー 中山会員



釣り 稲葉会員



麻雀 塚原会員



二輪 岡添会員



ボーリング 中山会員



山岳 古本会員

各親睦会からの行事予定などが発表されました。

ニコニコBOX ユーモア大賞受賞

7月28日例会にて (Vol. 4掲載)



60年前の7月ポツダム宣言が発せられたシシリエンホフ（ツェツィリンホフ）宮殿でビールを飲んできましたが、宣言内容と同様に日本人がノムには苦かったです。

路川 淳一 会員

8月25日例会にて (Vol. 7掲載)



誕生祝いありがとうございました。誕生日の朝、娘におめでとうと云われ、私あまりおめでたくない年だと云ったら、それでは誕生日残念でしたと云う言葉が返って来ました。苦笑。

国府田 仁兵衛 会員

ニコニコBOX

中山 正巳	長男の直樹（なぜか薬剤師の玉子）に、防衛庁より採用内定意向調査が届き、本人も親もびっくり。これで増田さんの後輩になれそうです。お国のために頑張る覚悟で気合いが入っています。なにかありましたら、皆様も応援よろしくです。
染谷 洪一	私の誕生日ありがとうございます。
本日の合計	¥10,000-
本年度累計	¥331,000-

出席率

会員数	出席数	欠席数	無届欠席数	出席率
61名	40名	21名	3名	65.57%

パキスタン北部山岳地方旅行記3

古本捷治会員

古本会員、岡添会員、井田会員達は、8月5日－15日パキスタン旅行に行ってきました！



パキスタン北部山岳地方旅行記 その3（最終回）
2005年8月5日－8月15日。

古本捷治

フンザ

カラコルムハイウェイから、いきなり細い道を登る。片側スパッと、切れ落ちてるドー路を10分、瀟洒な二階建てのホテルに着いた。ついに来た。おー“フンザ”。やっときた。子供のころからの憧れの地。“フンザ”に夢を結ぶ。そんなに良い所なのか？いい所です。北に7,000m以上の雪山。東西は、5,000m級の断崖、南は、フンザ川にひらけている。その中にポプラ、りんご、くるみ、あんず、桃、ぶどう、広大なジャガイモ畑。豊富な水。ホテルのテラスから、タダ、タダ、その夢のような景色に、ぼーとしてしまう。フンザ、フンザ、地上の楽園についに来た。今までこんな景色見たことない。雪と、緑と、水と、氷、段々畑、眼の下、遙かフンザの流れ。総ての風景が、一ヶ所にある。無いのは海だけ。森林限界に聳えるパルパット城、フンザ王国の

王様の城。ここで超美人のお后と、ワインを飲みながら400年の夢、だが、1970年に、パキスタンに王国を、譲った。財政難のため。それからジャガイモの栽培を始めた。寒冷地のジャガイモは、良質な種芋になるらしく市価の2倍くらいで売れるらしい。その為近年のフンザは非常に豊かしい。水平な灌漑用水の流れ、快適な散歩道、どこからともなくハロー、ハロー、と声をかけてくる。何と自然な土地なのだろう。一休みすると人が集まってくる。持ってきたボールやフリスビーで皆と遊ぶ。言葉は通じなくても、皆で楽しめる。結局人々の心が豊かなのだ、とつくづく感じさせられた。シャベット、ガイド、憎っくき奴。常に小生をからかう。今まで何度も旅をしたがこれほど正確に日本語を話し、あらゆる知識豊富、人の気持ちを先回りする”名ガイド“にあったことはない。“古本さんもうビール今晚でなくなるよ！”まだ6日目だろ。でも一人分12本、一日2本、もう今日でおわりよ。何とかしろよ！少し遠出して、中国国境の手前まで行こう。密輸のビールと酒が手に入るかも知れない。それと氷もね。ウン氷？パキスタンで氷なめたら、100m歩けない。すぐトイレ、2日間トイレから出られない筈だ？大丈夫氷河の氷。何万年も前のだから細菌ない。私しか知らない。実際にあった。人の頭大のが、ゴロゴロしていた。旨い！山のように拾い、昼飯のレストランにも分け、久しぶりに旨い水割りを飲んだ。次回フンザに行くときは、カキ氷器と、発泡スチロール容器、シラップを必ず持って行き、一日で、一杯50ルピーを、200人に売ろう。それで1万円稼げる。パキスタン人の1ヶ月分。そうだ、“氷”のノボリも忘れずに。そのレストランの裏手で1本500円の中国製ビールと中国酒を仕込んだ。しかし中国酒はくさいので、小生一人しか飲めない。翌日O氏が、中国料理を食おうと言い出す。中国料理店なら紹興酒がある筈だと。しかし店主は無いと言う。何か無いかと聞くと、栓の開いたペプシならあると言う。兎に角持って来い。ウンこのペプシなかなかいける。すぐ残りの日数分の栓の開いたペプシコーラ

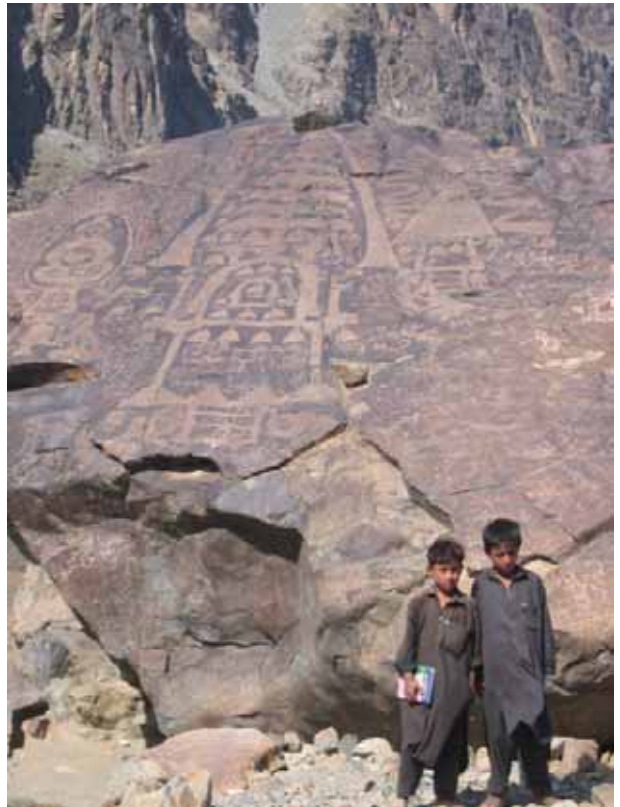
(4 ページに続く)

(3 ページから続く)

を買い入れ、どうやら今回の旅は大満足に終わりそうだ。最終日のイスラマバードでの夕食、となりにえらい宗教関係者がいたので、宴会まで30分ほど待った。彼らが帰った後、したたか飲んで又小生の部屋で、宴会、最後のパキスタンの夜を楽しんだ。しかしどこに行っても不可能でも、毎日酒を飲むおやし。ラナンの占い師が、あなたは91歳から、95歳迄生きると言っていたが、俺へビースモーカーで、アルコール中毒だよ、と言ったが、私の占いは当たるよ、と言った。実際、小生の占いは、95%当たってた。他の人の占いも70%当たっていた。我々は何も言わず通訳のジャベットの話をきいているだけなのに。勘弁してよ、まだ30年以上生きるのかよ、早く雪崩に巻き込まれて死んじゃおう。

イスラマバード

イスラマバードに入る直前、世界遺産のタキシラによった。周囲5kmの城壁に囲まれた広大な遺跡だ。しかしその前にガンダーラ美術のJURIAの仏塔などを見た。もう気温40度以上、階段を300段登り、ガイドの説明、ガイドもフラフラ、しかしガンダーラ美術は凄い。しかし昼のビールと、怪しげなペプシコーラ、全員ただボーと説明を聞くのみ。確かに素晴らしいものを見ている。しかし皆早く冷房のバスに戻りたい気持ちでいっぱい。もう完全に世界遺産などどうでもいい状態になっていた。何のためにパキスタンまで来たの、これを見るためじゃないの？もうそんな状態ではない。この暑さ何とかしてよ～。フンザが恋しい。アーツィ、アーツィ、もう5時だよ。40度以上あるよ。もうーヤ！！イスラマバードへ行こう。何で今までこんなホテルに泊まらせなかったの？シャワールーム、ユニットバス、キングサイズのベット、完全エアコン、冷蔵庫無料、氷も安全、6つ星クラスのホテル。今までのホテル山小屋みたいじゃない。しかも夜のパーティー、大臣まで来ている。一体何なの。今日たまたま我々はラッキーだったらしい。我々は明日の“エアサファリー”カラコルム山岳フライトの一番機の乗客に強引に入ったらしい。パーティーは酒なし。飯だけ食って部屋に戻り酒、そのままパーティーにいれば、パキスタンのお偉方と知り合いになれたらうけど、酒の無い国の人と知り合いになりたくない。



カラコルムエアサファリ

環境大臣と国土交通省大臣とイスラマバードの金持ちと、ジャーナリストetc、皆ボーイング727に100人位乗る。PIAパキスタン航空、チェアマン迄来ている。兎に角VIPのフライト。席は翼の上。俺は2万円も払っているのだ。他の客はダダ乗りだろう。難癖付け一番良い席に変わる。飛行機内は社交場。誰も景色なんか見ないで、ロビー活動に忙しい。右から左、あいている席でカメラパチパチ。KIIが手に届きそうだ！うそみたい。岳人として最高の幸せ！！もう頭の中に何もなくなっていた。本当にKIIを見てるんだ！しかも手の届くところに。夢にまで見ていた8000m級、世界第2位の高峰KII、今見ている。信じられない感動が体を貫く。今まで山岳誌でしか見たことの無い現物が自分の目の前にある。言いようの無い感動が体からわきあがった。フライトを終え、又、イスラマバードの街へ、兎に角良い街。旧都ラウルピンジと異なり、1967年より計画された、新都イスラマバードは整然とした町

(5 ページに続く)

(4 ページから続く)

だ。ふんだんに緑を配し道は広く、“つくば”など問題にならない。広さは大体つくばと同じ、国民の憩いの首都になっている。独立記念日の8月14日、地方から大勢の人々が首都に遊びに来る。しかしそれを収容できる公園と記念施設 e t c。祝いのデモは、大量に楽しげに行われる。デモは面白い。日本の昔の共産党、社会党、法華経、暴走族、ストライキデモなどの、ゴチャマゼが独立記念日を祝う。多分酒を飲まないから、発散させるときに何でもやるみたいだ。この日ばかりは信号無視。ポリスも出てこない。多分ポリスもデモの中だろう。兎に角首都は「地方からの人と近隣の人で、ただ騒いでいるだけ。酒でも飲ましたら大変なことになるだろう。



中心部は一般の人立ち入り禁止。首相官邸は大統領府より豪華。まるで日本の迎賓館のよう。今の首相の好みで造ったらしい。兎に角パキスタンは権力を持つと金はいくらでも入るらしい。日本の公務員の課長クラスは、敷地300坪、建坪100~200坪、日本で5~6億円」の家に住む。平公務員もパキスタンでは考えられない。マンションまたは一戸建てに住んでいる。今回のガイドの社長さんの家も、100坪、地下一階、2階建て、屋上つきで、3000万円。日本で2億円位の家。首都は警戒が厳しい。交差点ごとに各10人位のポリス、1交差点に40人、みなカービン銃、とショットガンでフル警備。夕飯までジャバット社長の家で休憩。酒は飲まない。暑いからジュース、コーラばかり飲んでいる。30歳位からみんなブクブク太る。何せ衣服がゆるやかだかららしい。ジャバットも42歳なのにウェスト1m以上ある。しかし子供、従兄弟の子供も色々出てくる。みんな美男美女。100坪ほどの地下一階地上2階で屋上付き、日本で2億円位の家が3000万円、地下は地方から出てくる親戚のためにベットが女用3つ、男用6つもある。部屋はいくらでもあった。人口1億5千万人、まずしいが豊かな国だ。全面自給自足、武器と食料は輸出、食糧も輸出。日本と言う国は一体何なんだろうか？食糧は、輸入ばかりで、海外進出ばかりしている。すこし考えさせられる旅だった。まー疲れたけど、まるで、家族旅行をしてるような楽しい旅だった。

1、さん奥さん、ねーちゃん、しんちゃん、蟻がトー。O、さん旨くやってね”。 終わり。

以上、古本会員の手記「パキスタン北部山岳地方旅行記」を3回に分け掲載致しました。クラブ会報委員会では、皆様の記事や写真を募集しております。よろしくお願い致します。

プログラム 予告

- 9月29日(木) つくば学園ロータリー基金奨学生卓話
キン ワイン シ さん(筑波大学院生)
- 10月 6日(木) 理事会 11:00~ 於・オークラ4F
会長挨拶 野堀 喜作 会長
新入会員卓話 門脇 厚司 会員
- 10月13日(木) 招待卓話「米山月間に因んで」
米山奨学生 李 宜真さん(筑波大生 台湾)
- 10月20日(木) ガバナー公式訪問 オークラ3階 ジュピターの間
(12時15分集合)

■編集後記■

会員の皆様。秋の行楽シーズンに向かい気もそぞろといったところでしょうか？
例会で、野堀会長曰く、連休は山行、前日の用意、登山ルート等楽しそうに話していました。小生は、17、18、19、静かに横たわっていました。5年ぶりに訪れた腰痛(ギックリ腰?)掛かりつけの医者の言葉、「若者のような気持ちがあっても、体はそうではないんだから・・・ムムム」 皆様ご自愛を。PS、パキスタンに続く記事を募集しています。ふるって投稿してください。
ゆうこう クラブ会報委員長 佐藤 裕光

8月のとある日、胃が痛くなり病院行きました。とりあえず問診後、胃薬を処方して貰い4日後に内視鏡検査。結果結果確認は17日後。その間も市販の胃薬を飲んでいました。なんとなく飲んでると楽かな～って感じで。もちろん飲み食いは相変わらず続けていたんですよ、ええ。3週間経っての検査結果「たんなる飲み過ぎ、食べ過ぎですね。もう、治っちゃってる」ですって。気をもんで胃潰瘍とか色々考えている方が体に悪いんですね。(しかし、もう少し結果が早くわかれば余計な薬を飲まなくてもね～)
クラブ会報委員 齊藤 修一

例会日 木曜日 12:30~13:30

例会場 「オークラフロンティアつくば」つくば市吾妻1丁目1364-1

ホームページもご覧下さい
<http://www.46gama.com/>

つくば学園ロータリークラブ

〒305-0047

茨城県つくば市千現2丁目1番6 つくば研究支援センターA28

電話 029-858-0100

FAX 029-858-0101

Email:gakuenrc@axel.ocn.ne.jp



超我の奉仕